

下宿について（知つておいていただきたいこと）

土肥分校下宿運営協議会

- ・紹介できる下宿の数は、県外生・県内生合わせて 10 名程度（男子 5 名程度、女子 5 名程度）で、遠距離で通学が困難な生徒を優先して紹介します。
- ・下宿見学等で御覧いただいた下宿とは別の下宿を紹介する場合があります。
- ・月々の下宿代 9 万円（令和 8 年度：御家庭の負担金 5 万円、伊豆市からの補助金 4 万円）は、年間の下宿代 108 万円を 12 か月で割った金額です。8 月や 3 月等、長期休業にかかる月も同様にお支払いをお願いします。
- ・入居時に下宿への礼金 4 万円のお支払いをお願いします。
- ・長期休業中は基本的に自宅に戻っていただきます。日程などの詳細は、下宿先と相談してください。
- ・下宿には舎監はいません。主にオーナー・おかみさんが対応します。
- ・健康面で不安のある生徒や生活面で自己管理ができない生徒は、下宿生活は厳しいと考えます。
- ・発熱などの症状、新型コロナやインフルエンザなど感染症の疑いがある場合など、原則保護者に連絡し、自宅での療養となります。
- ・病院に行く必要がある場合は原則として保護者の方に連絡し、対応をお願いします。救急搬送等が必要な場合は、この限りではありません。
- ・問題行動等があった場合は保護者に連絡し、内容によっては自宅で過ごしてもらいます。
- ・各下宿先でルール（生活上の決まり）がある場合は、それに従ってください。

学校からのお願い

1. 「高校を卒業する」という強い気持ちを持ち続けてください。

3 年間の積み重ねが、次の夢への大切な一步になります。

2. 親元を離れるからこそ、自分で考え、自分で行動する力を育ててください。

下宿での生活は、自律と自立を学ぶ絶好の機会となります。

3. 仲間と共に過ごす時間を大切にし、協調の心を忘れないでください。

下宿や学校での生活の中で、支え合う経験があなたを大きく成長させます。